

令和2年度 盲ろう者通訳・介助員現任研修要綱

1 目的

盲ろう者（「視覚と聴覚について重複して障がいのある重度の盲ろう者」をいいます。以下同じ。）の福祉に理解と熱意を有する者に対し、盲ろう者のコミュニケーション手段と移動介助についての知識と技術等の研修を行うことにより、通訳・介助員を養成し、盲ろう者の福祉の増進に資することを目的とします。

2 主催

一般社団法人北海道身体障害者福祉協会

3 主管

北海道・旭川市

4 協力

札幌盲ろう者福祉協会他

5 開催日時

令和2年9月26日(土)から11月1日(日)の7日間

6 講義内容

別紙「令和2年度盲ろう者通訳・介助員現任研修カリキュラム」(案)のとおり。

7 開催会場

道民活動センタービル(かでる2・7) 札幌市中央区北2条西7丁目

8 現任研修参加対象者

旭川市に盲ろう者通訳・介助員として登録されている方を参加対象者とします。

9 定員

40名程度(現任研修の趣旨を踏まえて選考します。)

10 受講料

無料。ただし、屋外実習時において昼食代の自己負担があります。

11 修了証

全日程を修了した者に対し、受講証明証を交付します。

12 申込方法

現任研修受講希望者は、申込書に必要事項を記載のうえ、令和2年8月20日(木)(必着)までに一般社団法人北海道身体障害者福祉協会に申し込むこと。

なお、受講者の選考結果については、別途お知らせします。

13 申込先・問合せ等

一般社団法人北海道身体障害者福祉協会

住所 札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル4階

電話 011-251-1551 FAX 011-251-0858

※ 新型コロナウイルスの状況次第では中止や延期が有り得ることも、ご理解をお願いいたします。

※ 旭川市の担当部署にも、ご連絡をお願いします。

令和2年度 盲ろう者通訳・介助員 現任研修カリキュラム（案）

現任研修会のねらい：盲ろう者の通訳・介助員の役割・責務などについて理解と知識を深める。
：多様なニーズや場面に応じた通訳及び移動介助を行う際にさいし、必要な知識及び技術を習得する。

第1回 9月26日（土）

時間	教室 No.	項目	内容	目的	講師
9:40～	1030	開講式	開講挨拶	・現任研修の目的と意義について	北海道身体障害者福祉協会 常務理事 泉 司 様
10:00～ 12:00	1030	実習	移動介助基本技術の再確認 ～室内～	・再確認（基本姿勢・合図・移動等）する。	札幌盲ろう者福祉協会
13:00～ 15:00	1030	講義・実習	通訳基本技術の再確認 ～音声～	・再確認（音声）する。	札幌盲ろう者福祉協会
15:15～ 17:00	1030	実習	場面別応用通訳・介助技術① ～屋外での歩行演習～	・信号機のある横断歩道など、屋外での移動介助技術の確認をする。	札幌盲ろう者福祉協会

第2回 9月27日（日）

時間	教室 No.	項目	内容	目的	講師
10:00～ 11:00	520	講義	通訳・介助員の体験発表	・体験談を通して、盲ろう者へのかかり方を理解する。	札幌盲ろう者福祉協会
11:15～ 13:00	520	実習	場面別応用通訳・介助技術② ～室内・食事～	・食事の場面での通訳介助方法の理解を深める。	札幌盲ろう者福祉協会
14:00～ 17:00	520	講義・実習	場面別応用通訳・介助技術③ ～白杖を使用する盲ろう者の介助方法～	・白杖を使用する盲ろう者への移動介助の基本技術を習得する。	札幌視覚障害者福祉協会 小宮先生

第3回 10月3日（土）

時間	教室 No.	項目	内容	目的	講師
10:00～ 12:00	1060 1070	実習	場面別応用通訳・介助技術④ ～トイレ～	・トイレへの移動介助技術を習得する。	札幌盲ろう者福祉協会
13:00～ 17:00	1060 1070	実習	場面別応用通訳・介助技術⑤ ～買い物～	・買い物演習（室内・屋外）	札幌盲ろう者福祉協会

第4回 10月17日（土）

時間	教室 No.	項目	内容	目的	講師
10:00～ 12:00	1060 1070	実習	場面別応用通訳・介助技術⑥ ～医療場面～	・医療場面の通訳体験（初めての試みです）	札幌盲ろう者福祉協会
13:00～ 17:00	1060 1070	講義	盲ろう者が利用できる福祉制度など ～Q&A・事例検討～	・盲ろう者が利用できる福祉制度・社会資源を理解する。 ・通訳・介助員が出来る事・できない事。こんな時どうする。	外部講師 札幌盲ろう者福祉協会

第5回 10月18日（日）

時間	教室 No.	項目	内容	目的	講師
10:00～ 12:00	1060 1070	実習	場面別応用通訳・介助技術⑦ ～屋外（エスカレーター）～	・道庁の連絡通路をお借りして、エスカレーターの移動介助方法を再確認する。	札幌盲ろう者福祉協会
13:00～ 17:00	1060 1070	実習	盲ろう者コミュニケーション実習 ～弱視手話・触手話～	・初心者：コミュニケーション体験 ・経験者：第三者が介在する場面での通訳実習	札幌盲ろう者福祉協会

第6回 10月31日（土）

時間	教室 No.	項目	内容	目的	講師
10:00～ 12:00	1060 1070	講義・実習	総まとめ ～通訳演習①～ ～情報伝達の技術～	・通訳内容・状況説明・補足説明・事後説明・環境調整	札幌盲ろう者福祉協会
13:00～ 17:00	1060 1070	講義・実習	総まとめ ～通訳演習②～ ～情報伝達の技術～	・通訳内容・状況説明・補足説明・事後説明・環境調整	札幌盲ろう者福祉協会

第7回 11月1日（日）

時間	教室 No.	項目	内容	目的	講師
10:00～ 11:30	310 540	講義	通訳・介助員の在り方 ～現場対応～	・感染症対策・広域派遣・現場対応について考える	札幌盲ろう者福祉協会
11:45～ 16:30	310 540	講義・実習	総まとめ ～通訳演習③～ ～屋外・食事～	・盲ろう者の外食・買い物場面での通訳介助実習と振り返り	札幌盲ろう者福祉協会
16:30～ 17:00	310 540	閉講式			北海道身体障害者福祉協会 常務理事 泉 司 様

注) 新型コロナウイルスの状況如何によっては、中止や延期も有り得ることを、ご理解していただきたく存じます。